

第 269 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2026 年 3 月 17 日（火）午後 2 時 57 分～4 時 45 分 経済調査会会議室
出席委員	小路 直彦 株式会社日建設計 エンジニアリングフェロー 末吉 孝行 株式会社大和総研 経済調査部長兼総合調査課長 主席研究員 野口 貴文（委員長） 東京大学 大学院工学系研究科 建築学専攻 教授 （五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
1. 前回議事概要の確認 2. 「積算資料」4 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 ・ 審査対象資材のうち、4 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 30%; font-weight: normal;"><品目></th> <th style="text-align: center; width: 20%; font-weight: normal;">【地区】</th> <th style="text-align: center; width: 50%; font-weight: normal;">（理由）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="padding-top: 10px;">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">異形棒鋼</td> <td style="vertical-align: top;">東北、福井、中部、近畿、九州</td> <td style="vertical-align: top;">人手不足や資材高の影響で大型再開発物件の一部が延期になるなど需要は低調。電炉メーカーはコスト増加から値上げに注力しており、足並みがそろった地区で一部が浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">H形鋼</td> <td style="vertical-align: top;">中部</td> <td style="vertical-align: top;">人手不足や工事費の高止まりで需要は縮小が続いている。製造コスト上昇によるメーカーの値上げを転嫁すべく、流通業者は売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">鉄スクラップ</td> <td style="vertical-align: top;">全国</td> <td style="vertical-align: top;">国内の発生量は依然少ないが、電炉メーカーの需要も少なく、需給は低位で均衡。輸出向け価格の上昇を受け、電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">生コンクリート</td> <td style="vertical-align: top;">仙台</td> <td style="vertical-align: top;">原材料コスト増加を理由に組合は昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期以降、民間工事の発注に合わせて売り腰を強め、非組合員も追随して、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">コンクリート用砂（荒目）（細目） コンクリート用砕石 クラッシュラン</td> <td style="vertical-align: top;">広島</td> <td style="vertical-align: top;">製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月以降、値上げを打ち出す。昨年 11 月に生コン市況が上昇した生コン工場や道路舗装会社が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	【地区】	（理由）	【上伸した資材】			異形棒鋼	東北、福井、中部、近畿、九州	人手不足や資材高の影響で大型再開発物件の一部が延期になるなど需要は低調。電炉メーカーはコスト増加から値上げに注力しており、足並みがそろった地区で一部が浸透し、市況上伸。	H形鋼	中部	人手不足や工事費の高止まりで需要は縮小が続いている。製造コスト上昇によるメーカーの値上げを転嫁すべく、流通業者は売り腰を強め、市況上伸。	鉄スクラップ	全国	国内の発生量は依然少ないが、電炉メーカーの需要も少なく、需給は低位で均衡。輸出向け価格の上昇を受け、電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。	生コンクリート	仙台	原材料コスト増加を理由に組合は昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期以降、民間工事の発注に合わせて売り腰を強め、非組合員も追随して、市況上伸。	コンクリート用砂（荒目）（細目） コンクリート用砕石 クラッシュラン	広島	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月以降、値上げを打ち出す。昨年 11 月に生コン市況が上昇した生コン工場や道路舗装会社が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
<品目>	【地区】	（理由）																				
【上伸した資材】																						
異形棒鋼	東北、福井、中部、近畿、九州	人手不足や資材高の影響で大型再開発物件の一部が延期になるなど需要は低調。電炉メーカーはコスト増加から値上げに注力しており、足並みがそろった地区で一部が浸透し、市況上伸。																				
H形鋼	中部	人手不足や工事費の高止まりで需要は縮小が続いている。製造コスト上昇によるメーカーの値上げを転嫁すべく、流通業者は売り腰を強め、市況上伸。																				
鉄スクラップ	全国	国内の発生量は依然少ないが、電炉メーカーの需要も少なく、需給は低位で均衡。輸出向け価格の上昇を受け、電炉メーカーは炉前購入価格を引き上げ、市況上伸。																				
生コンクリート	仙台	原材料コスト増加を理由に組合は昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期以降、民間工事の発注に合わせて売り腰を強め、非組合員も追随して、市況上伸。																				
コンクリート用砂（荒目）（細目） コンクリート用砕石 クラッシュラン	広島	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月以降、値上げを打ち出す。昨年 11 月に生コン市況が上昇した生コン工場や道路舗装会社が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	コンクリート用砕石 クラッシュラン	高松 製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砕石 クラッシュラン	松山 製造コスト、運搬コスト増加を理由に最大シェアのメーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。昨年6月に生コン市況が上昇した生コン工場や道路舗装会社が値上げを受け入れ、市況上伸。
	クラッシュラン	札幌 製造コスト、運搬コスト増加を理由に昨年4月より打ち出した値上げの未達分について砕石協組は交渉を継続。需給がひっ迫する中、安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。
	クラッシュラン	福島 製造コスト、運搬コスト増加を理由に砕石協組は今年度下期以降、値上げを打ち出す。年度末に向けた道路修繕工事で売り腰を強め、市況上伸。
	軽油	全国 イランを巡る地政学リスクへの警戒感から原油価格はじり高で推移し、市況上伸。ホルムズ海峡が事実上封鎖され、原油価格は急騰しており、目先、強含み。
	ストレートアスファルト	全国 ストアス価格算定期間内の元売原油調達価格は上昇し、元売会社は卸価格を引き上げた。ディーラーは道路舗装会社との価格交渉において卸価格の変動額を転嫁し、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U形	札幌 製造コスト、運搬コスト増加を理由に道央製品協組は昨年10月より値上げを打ち出す。需要が減少する中、採算悪化に危機感を強める組合が足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U形	前橋 製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。需要が減少する中、採算悪化に危機感を強めるメーカーが粘り強く交渉を続けた結果、値上げが浸透し、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	鉄筋コンクリート U形	さいたま 原材料コスト増加を理由にメーカーは昨年夏頃より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、採算悪化に危機感を強めるメーカーが売り腰を強め、値上げの一部が浸透して、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U形 自由勾配側溝	那覇 製造コスト、運搬コスト増加を理由に昨年7月より打ち出した値上げの未達分について県製品協組は交渉を継続。安定供給を優先する需要者が受け入れ、昨年10月に続き、市況上伸。
	RC ボックスカルバ ート	広島 製造コスト、運搬コスト増加を理由に一部メーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。さらなる原材料コスト増加を受けて他社も値上げに追随し、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	RC ボックスカルバ ート	福岡 製造コスト増加を理由にボックスカルバート協組は昨年4月より値上げを打ち出す。需要が減少する中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
	サツキツツジ	全国 肥料等の原材料費や運搬費の上昇を受けて、採算を改善すべく生産・販売業者は値上げを打ち出す。徐々に値上げが浸透し、市況上伸。
	野芝	全国 肥料等の原材料費、運搬費の上昇に加え、需要も減少しており、採算を改善すべく生産・販売業者は値上げを打ち出す。徐々に値上げが浸透し、市況上伸。
○今後、イラン情勢の影響が出そうな資材は何か。	・4月号の掲載価格以降では、燃料油に大きな影響が出ており、3/12から元売会社の卸価格がガソリン、軽油、灯油、A重油の4油種全て26円の大幅な値上げとなり、販売価格も20円～30円程度の大幅な上昇となっている。	
3.「積算資料」4月号建築系資材の価格変動の妥当性について	・審査対象資材のうち、4月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市はなかった。	
○今後、イラン情勢の影響が出そうな資材は何か。	・イラン情勢の影響で原油価格の高騰と円安の進行がみられるが、円安については、輸入品である型枠用合板や米松材、原油価格高騰については、硬質塩化ビニル管や製造時に重油を使用する板ガラスなどがあげられる。また、塗料についてもナフサの調達が難しくなってきていると聞いている。いずれも状況を見極めている段階で、具体的な値上げの動きはみられない。	

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																		
<p>○アルミ地金の輸入に関してもイラン情勢の影響を受けると思うが、アルミ建具なども影響が出るのではないか。</p> <p>4. 「土木施工単価」春号土木工事費の価格変動の妥当性について</p> <p>○「吹付砕工」などの法面工事について、能登半島地震関連の災害復旧工事が本格化しつつあるとのことだが、東日本大震災の時に東北地区でみられたような他地区と大きく異なるような動きはみられていないか。</p> <p>5. 「建築施工単価」春号建築工事費の価格変動の妥当性について</p> <p>6. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・アルミサッシについてもイラン情勢の影響を受けるが、アルミ地金はイランを巡る地政学リスクが高まる前から、高騰している銅の代替材としてなどの理由で上昇しており、今回のイラン情勢の影響も含めてメーカーでは値上げを検討しているようである。</p> <p>・審査対象工種のうち、春号で掲載価格に変動が生じる土木工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した工種】</td> </tr> <tr> <td>吹付砕工</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>需要は例年同水準で推移しているが、人件費や材料費のコスト上昇分を価格に転嫁すべく、専門工事業者は強気の交渉を継続。元請業者はその一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・能登に関しては、現在、ようやく道路が出来上がってきた段階で、法面工事はこれからとなるため、まだ大きな動きはみられていない。今後、工事が本格化して需要が大きくなると価格に影響することが予想される。</p> <p>・審査対象工種のうち、春号で掲載価格に変動が生じる建築工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した工種】</td> </tr> <tr> <td>絶縁電線工事</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>専門工事業者は材料費の高止まりによる採算悪化を受け、取引価格へ転嫁すべく粘り強く交渉を継続。総合設備工事業者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・2026年4月17日（金）15時～17時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した工種】			吹付砕工	全国	需要は例年同水準で推移しているが、人件費や材料費のコスト上昇分を価格に転嫁すべく、専門工事業者は強気の交渉を継続。元請業者はその一部を受け入れ、市況上伸。	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した工種】			絶縁電線工事	全国	専門工事業者は材料費の高止まりによる採算悪化を受け、取引価格へ転嫁すべく粘り強く交渉を継続。総合設備工事業者が値上げを受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																	
【上伸した工種】																			
吹付砕工	全国	需要は例年同水準で推移しているが、人件費や材料費のコスト上昇分を価格に転嫁すべく、専門工事業者は強気の交渉を継続。元請業者はその一部を受け入れ、市況上伸。																	
<品目>	[地区]	(理由)																	
【上伸した工種】																			
絶縁電線工事	全国	専門工事業者は材料費の高止まりによる採算悪化を受け、取引価格へ転嫁すべく粘り強く交渉を継続。総合設備工事業者が値上げを受け入れ、市況上伸。																	

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
 - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
 - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。